

デュオよこすか便り

デュオよこすか活動している登録団体をご紹介します

第3回 書く人の会「風の目」

「風の目」とは窓のこと。自分の中から外からも見通せて、風が自由に出入りできる、そんなイメージで名付けられたこのグループは、文章を書くことで自己表現トレーニングをしています。

17年前、女性問題を考え運動する中で、人に認めてもらいたいと頑張りすぎる人や、人と違うと思われるのが怖く意見を持ってない人が多いと感じたことから、男女ともに自立し社会参加することを目指して設立しました。



特に女性は人の世話をすることが多く、気が付くと自分の中が空っぽになってしまふ…その焦りやイライラが虐待やウツにつながることもあります。

代表の岡本さんは「書くことで自分の声を聴き、自分を見つめ直すことができるので、特に子育て中の人に勧めます」と言います。中には、姑との確執ばかりを書いていたのに、書き続けているうちに精神が安定した、という会員もいました。

現在会員は、遠方の通信会員を含め男女17人。毎月文章作法のミニ学習会から始め、課題文の学習会・文集『風の目』発行・文集合評会の3ヵ月サイクルで活動しています。

入会のきっかけは「自分の気持ちや言葉を残したい」「書くことが好き」「新聞や雑誌に投稿するのに相手に伝わる文章を書きたい」とさまざまです。

取材時の課題文のテーマは「勝負」。学生時代、母の肝が据わっていた、という内容のお話から「昔は女の方が強かったね」「今だってそうだよ!」と、盛り上がる場面もありました。作品を通して、故郷の風習や違う世代の話の聞けるのも魅力でした。

最後に、五行歌を2首披露してもらいました。

らしくないなんて
言わないで
私とは
人間関係
多面体

らしくないと
言われて
気がついた
私らしくと
無理していたこと

◆◆◆◆メンバー募集中◆◆◆◆

書くことは自分の中の宝物を掘り起こすこと。一緒に活動しませんか? 連絡は、岡本さん(ta836-8905)へ。

相談室 コーナー

こんにちは! 『デュオよこすか女性のための相談室』です。このコーナーでは、さまざまなご相談が寄せられる中で相談室が感じることを、少しでもお役に立てたいいな、という気持ちでご紹介していきます。

第4回 一般論より大切なこと

「どの夫婦も、そうなんだろう…」わりと多くの相談者の方が使われるフレーズです。

“夫婦”は、親子、家族、職場、友達などいろいろな関係に置き換えられますが、共通しているのは、自分の置かれた状況が、よくあることなのかそうでないか知りたい、というお気持ちかとお察しします。

悩む、誰かに相談したい。そう思うのは、これまで経験の無いことに向き合った時です。対処方法が分からないから、ふつうはどうなのかを基準にしようとする。それはそれで良いときもありますが、まったく参考にならない場合もあります。

例えば、いつも午後7時に帰宅するあなたが、仕事の都合で午後8時に帰ったとします。忙しくて電話もできない状態でした。家にいたパートナーが言います。「遅かったね、心配したよ。」

そのときあなたはどう思いますか? 「1時間遅くなったんだけど、うるさいなあ」それとも「心配してくれてるんだ?」それとも「心

配させちゃったんだ! ゴメンナサイ!」どう思うかは、その人しだいですよ。

パートナーの方もそうです。「心配したよ」とその言葉どおりに思った人、ちょっと嫌味を言うてやろうと思った人、連絡しないことを怒っているけれどハッキリ伝えられない人…。

人間関係は、その当事者同士が作り上げるもの。相手が違えば、考え方も受け取り方も違います。これまでに経験の無いことに出会ったら、あなたの気持ちを伝えるとともに、相手と話してみよう。あなたはなぜそんなことを言うのか、どうしてそう思うのか…。私はこう思う。それはこういう理由があるから…。

自分の想像だけで怒ったり悲しんだりするのは、もったいないことです。話し合っって相手を知ること、モヤモヤした気持ちが吹き飛ばすことがあります。一般論に頼るよりも、お互いをよく知ることと悩みが解決することもありますよ。

人権・男女共同参画課から

第4次横須賀市男女共同参画プランができました!

平成25年度～29年度を計画期間とした、第4次プランを策定しました。

策定時には、たくさんの皆さまにご協力いただき、ありがとうございます。詳しい内容については、35号でご紹介いたします。

第4次プランの閲覧とダイジェスト版をご希望の方は、4月15日以降に下記の場所へお立ち寄りください。

◆プラン閲覧・ダイジェスト版配布場所◆

- 人権・男女共同参画課(市役所2号館2階)
 - 市政情報コーナー(市役所1階)
 - デュオよこすか
 - 行政センター
- そのほか市のホームページでもご覧になれます。

デュオよこすかまつりを開催します

とき 6月2日(日)10時～15時

ところ デュオよこすか

内容 鎌倉早見美容芸術専門学校の生徒さんに協力していただき、『キレイ体験』を行います(内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください)。



2009年、第13回手塚治虫文化賞、ジェイムズ・ティプトリー・Jr賞(*)を受賞するなど、国内外から評価されている作品です。

※ジェイムズ・ティプトリー・Jr賞
男性名で活動し「もっとも男性らしいSF作家」と呼ばれていた作者が、後に女性であることが判明し、作者の性別と作風をめぐる論争・通称「ティプトリー・ショック」が勃発した。この事件にちなんでジェンダーにまつわる理解を深めた作品を表彰する賞として、1991年に設立された。

デュオスタッフ おすすぬBook

『大奥』1巻～9巻 よしなが ふみ(白泉社)

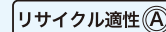
日本の江戸時代をモデルとした世界。登場人物は歴史上の人物だが、史実と性別が逆転している。男子のみがかかる謎の疫病により男性の人口が急速に減少し、男女の立場が入れ替わった封建社会を描いている。

編集後記

初めて『ニューウェーブ』の編集委員になり、たくさんの方々とお話できました。この経験は私の財産です。一緒にくださった編集委員の方と市の担当職員の方に御礼申し上げます。2年間ありがとうございました。そしてご機嫌よう～(o)/E・K

角度によって見方も変わるということを再確認することができた2年間でした。悩んでしまったり苦しくなったりした時は発想を変えてみてください。ありがとうございました。/ M・N

◎この広報紙は10,000部作成し、1部あたりの印刷経費は19.0円です。
◎この広報紙は、グリーン購入法に基づく平成24年度横須賀市グリーン購入調達方針の判断基準を満たす紙を使用し、かつ、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料(Aランク)のみを用いて作成しています。



エコライフ ← 意識をすれば、必ず変わる → 男女共同参画

デュオよこすか

デュオよこすかは、男女共同参画を推進するための施設です。交流の場、出会いの場、情報収集の場としてご利用ください。

〒238-0041 横須賀市本町2-1(総合福祉会館5階)

☎ 046-822-0804

開館時間 月曜日～土曜日=9時～20時
日曜日=10時～17時
休館日 12月29日～1月3日
(臨時休館あり)

市民意識調査 結果報告 その2	1P
「DV・セクハラ」の根絶を目指して	1P
男女共同参画の“今”輝いている保育士さん	2・3P
起業してみたい!と思ったことはありませんか?	4P
デュオよこすか登録団体、相談コーナー	5P
人権・男女共同参画課から	
第4次男女共同参画プランができました	6P
デュオよこすかまつりを開催します	

男女共同参画 ～市民意識調査 結果報告～

その2 「DV・セクハラ」の根絶を目指して

前号に引き続き、平成23年度に行った市民意識調査の結果・第2回です。DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクハラ(セクシュアル・ハラスメント)の実態と、根絶のために求められる取り組みをご紹介します。



◆配偶者や恋人など親しい間柄における暴力は、一般社会における暴力と同様の加害行為であると思いませんか? → 「思う」と「まああ思う」の合計が93.5%

◆DV被害を防止するための取り組み(2つまで選択可、上位3項目)

- 1位 加害者への処罰を強化する(59%)
- 2位 社会において、DVについての啓発を充実させる(35%)
- 3位 加害者の更生のための教育を充実させる(25%)

◆セクハラをなくすために必要な取り組み(1つ選択、上位3項目)

- 1位 セクハラは人権侵害だという社会意識づくり(49%)
- 2位 セクハラを禁止する法律や条例などの強化(25%)
- 3位 事業所内での監視や相談(9%)

【調査概要】

対象: 市内在住の20歳～69歳の男女3,000人(無作為抽出)
実施時期: 平成23年8月
有効回収数: 1,225票(有効回収率40.8%)

これらの結果は、施策に反映していきます。詳しい調査結果は、市のホームページや市政情報コーナーなどでご覧になれます。

